

# 公民館だより

青谷地区公民館 10月号

☎689-0501 鳥取市青谷町青谷4082-1  
 ☎37-7420 fax 85-0155  
 e-mail cc-aoya@it.city.tottori.tottori.jp

## 「コスモス展」のご案内

10月22日(火)から27日(日)まで「コスモス展」を開催します。公民館主催事業の作品、公民館を拠点に活動している教室・サークルの作品と、地区住民の皆様が製作された作品を展示しますので、お誘いあわせの上ご来場ください。詳しくは、チラシをご覧ください。

期間中にイベントを開催します。

- \*23日(水) **花壇に花を植えよう** (ボランティア募集)
- \*25日(金) **ワークショップ** 『クラフトテープでかご作り』
- \*26日(土) **軽トラ市** 『さつまいもの詰め放題などなど』



**講演会**(地区再生部会の事業の一環として)

『青谷地区のあんなとこ・こんなとこ』

講師は青谷郷土館館長 森佳樹さん

**演奏会** 『鳥取プラスプレイヤーズ』生演奏

(鳥取県東部で活動するアマチュア金管楽器奏者のグループ)による生演奏を1時間程予定しております。

**多くの方のご来場をお待ちいたしております。**

## 地区住民の皆様の作品の募集について

今年もコスモス展に出品していただく作品を募集します。出品して下さる方は青谷地区公民館にお知らせください。作品の持ち込みが難しい方は、職員が受け取りに伺います。たくさんの方のご応募をお待ちしています。募集締め切り 10月18日(金)

\*27日(日)にはようこそ広場でキッチンカーつばささんの催しが予定されているようです。

## 「グラウンドゴルフ大会」結果

9月1日(日)、青谷町グラウンドゴルフ場において分館対抗グラウンドゴルフ大会を開催し、11チーム、約55名の参加者が熱戦を繰り広げました。結果は次の通りです。

**団体戦** ・優勝 緑町B ・準優勝 東町 ・3位 中町

**個人戦** ・優勝 西村 幸代さん(緑町B)  
 ・2位 西村 俊亮さん(緑町A)  
 ・3位 加多納 勇さん(緑町B)  
 ・4位 大久保 勝さん(東町)  
 ・5位 佐藤 良光さん(中町)

※12人の方がホールインワン賞を獲得されました。



優勝された緑町Bチーム

## 「天体観測」参加者募集

- ◇日時 10月10日(木) 午後18時30分~20時
- ◇場所 青谷地区公民館
- ◇講師 佐治アストロパーク職員
- ◇定員 12名(保護者同伴でお越し下さい)
- ◇申込期限 10月4日 ※小学校にチラシを配布済。



## 「健康ゲーム・太鼓の達人」参加者募集

- ◇日時 10月11日(金) 午前10時~11時30分
- ◇場所 青谷地区公民館
- ◇講師 公民館職員
- ◇定員 10名 ◇参加費 無料
- ◇持ち物 飲み物、タオル ※詳しくは回覧をご覧ください。

## 「パン作りに挑戦！」参加者募集

- ◇日時 10月31日(木) 午後13時30分~16時頃
- ◇場所 青谷地区公民館 調理室
- ◇講師 こねこねクラブのみなさん
- ◇定員 10名 ◇参加費 300円
- ◇持ち物 エプロン 三角巾 マスク
- ◇申込期限 10月18日(金) ※詳しくは回覧をご覧ください。



## 納涼祭が各町区毎に開催されました！

9月4日本町、18日東町、24日中町・・・と各町区毎に納涼祭が開かれました。このような会があると地域が盛り上がりますね。



中町納涼祭の様子  
 <於:青谷地区公民館>

## 10月の予定



日	曜日	行事	教室・サークル
1	火	事務室閉室 14:00~16:00	
2	水	こっちゃんクラブ 10:00 ※あおやキッズ寺子屋 15:30	生命の貯蓄体操 13:30
3	木		青谷元唄貝殻節 13:00 日本吟翔会青谷支部 19:00
4	金	のびのび健康教室 13:30 ソフトバレー大会抽選会 19:00	
5	土		
6	日		シャドーボックス 13:00
7	月		パッチワーク 9:30
8	火		猟友会役員会 14:00
9	水	※あおやキッズ寺子屋 15:30 トランポリン教室 15:45	生命の貯蓄体操 13:30
10	木	天体観測 18:30	小筆の会 13:00 日本吟翔会青谷支部 19:00
11	金	健康ゲーム・太鼓の達人 10:00 のびのび健康教室 13:30	
12	土		
13	日	男女ソフトバレーボール大会	駅前区民交流会 12:00
14	月		ミニトランポリン 16:00
15	火		パッチワーク 9:30
16	水	※あおやキッズ寺子屋 15:30	生命の貯蓄体操 13:30
17	木		青谷元唄貝殻節 13:00 小筆の会 13:00 日本吟翔会青谷支部 19:00
18	金		ちぎり絵 13:30
19	土		シャドーボックス 13:30
20	日		華を楽しむ会 10:00 ミニトランポリン 16:00
21	月	コスモス展準備	
22	火	コスモス展 9:00~16:00	不法投棄パトロール
23	水	花壇に花を植えよう 15:30	
24	木		
25	金	ワークショップ 10:00	
26	土	講演会 10:00 演奏会 11:00	<b>青谷ようこそまつり</b>
27	日		
28	月	軽トラ市 9:00 	パッチワーク 9:30
29	火		
30	水	※あおやキッズ寺子屋 15:30	大正琴 9:30 生命の貯蓄体操 13:30
31	木	パン作りに挑戦 13:30	

\*10月1日(火)は職員研修のため14:00~16:00まで事務室を閉室させていただきます。貸館は行きます。ご了承ください。

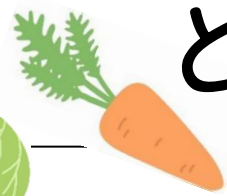
よら  
ら  
い  
や  
ら  
い  
や

# 公民館

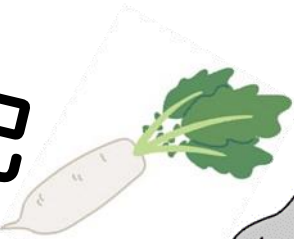


## 冷静に状況判断しましょう・・・米不足

私が中学生の頃、トイレットペーパーが店頭から消えたという情報から、トイレットペーパーの買い占めをする人が続出し、本当に買おうにも買えない状態になったことがあります。つい最近では、マスクが足りないと言って必要以上に買う人が続出、値段が釣り上がりました。そして現在。米不足によって必要以上に米を買い溜めする人が増え、米価格が上がりました。米農家にとって値段が上がることは収入増に繋がるので、ある程度は容認すべきと思いますが、買い溜めによって上がり過ぎるのはどうかと思います。価格急騰のきっかけは米不足であっても、パニック状態で必要以上に米を買う人がたくさんいるから店頭から消え、値上がりするのでしょうか。マスコミでも「新米が出ると、米不足は解消するだろう」と言っているのに、もう大丈夫だと思います。そもそも、普段からパン食が増加しつつある日本で、新米が出るまで少しの間米が無いと言ってもさほど困らないはずですが、要は「冷静に状況判断しましょう」ということです。トイレットペーパー・マスク、米・・・パニック状態になって余分な買い溜めする人が増えると本当に不足し値上がりするパターンを、冷静に状況判断することで回避したいものです。



## とくさんの畑日記



### 暑過ぎる!! 大根も災難?

今年も大変暑くて、畑仕事をしようという気になりませんでした。たまに、早起きして作業しましたが、それでも熱中症になりそうでした。去年、種を蒔く時期は外してはいけなくて教えていただき、暑かったけれど、この時期にがんばって半分ほど蒔きました。「残りは涼しくなってから」と思っていたら天候が悪くなり、結局半分しか蒔けず、あまり穫れませんでした。今年も9月2日には種蒔きをしたのですが、写真のとおりほとんど芽が出ず、出たものも枯れたり虫に食べられたりで、8畝蒔いてまともに育っているのが10本ほどしかありませんでした。

種蒔きが早過ぎたのか、気温が高過ぎたのか・・・。原因は分かりませんが暑過ぎたのは事実。気温がちょっと低くなってから、もう一度種を買い、最初から蒔き直しました。労力もかなり使いました。

来月号では、結果がどうだったか書こうと思います。



9月2日に撒いたのに、9月17日  
でこの有様・・・。暑いせい?

## シリーズ 知っていましたが、青谷のこと? 青谷音楽祭は凄かった!

9月21日(土)・22日(日)に、青谷かみじち史跡公園にぎわい交流広場で、遠くは北海道から一流アーティストたちが集まり、「青谷音楽祭」が開催されました。私はあまり知りませんが、出演者は全国的に有名な方ばかりで、娘は「これだけ豪華な顔ぶれ、よく青谷に集めたなあ!!」と言っていました。若者の間ではメジャーな人たちだったようです。また、店舗も100以上出店しており、時折の雨が残念でしたが、2日間、聴いて・叫んで・食べて・飲んで・買って・・・と楽しむことができました。

青谷さんぼと同様、実行委員長を努めた榊田康広さんは、「アーティストさんにも、店舗を出してくれた人にも、観客の方にも喜んでもらって嬉しい。」と語っていました。

ところで、どうしてこんなメジャーな人たちを青谷に呼べたのか聞いてみました。「ライブハウスの仕事もしているので繋がりはありますが、何と云っても熱意ですね。」ということです。熱意と言っても、北海道からでも青谷にやって来るというのは凄い。

店をたくさん集めたことについては、「いいゲストが揃ったので、店の方にもよい影響があったと思います。」

いいゲストを集めたら多くの店が集まり、多くの観客が来るということでしょう。こういうまちづくりの仕方もあるのだなと思いました。



「青谷最高!」の掛け声とともに、タオルや手を振る大勢の観客。会場の盛り上がりは凄かった【於 青谷かみじち史跡公園】

## おわりに

先日、青谷中学校で「CHA<sup>3</sup>(チャチャチャ)プログラム」という事業があり、私も地域の大人として呼ばれて参加しました。この事業は県教育委員会主催で、中学生と地域の大人・大学生が少人数のグループで、働き方や生き方等のテーマに沿って自由に話す、中学生のための事業です。出会う機会(Chance)自分を変える(Change)挑戦する(Challenge)でこの名前になったそうです。

中学生が、初めて会った大人や大学生に自分のことなんて話せるかなと不安に思っていたのですが、青谷中学校の生徒はなかなかのもので、多くは自分の思いをある程度伝えることができた振り返っていたそうです。事業後会場からは、「青谷の未来は明るい」という声が聞かれました。

このような取り組みをしている青谷中学校は素晴らしいと思いました。